

第2回

図書館

デザイン 会議

実施

レポート!



8月23日(金)に市立図書館で実施された第2回図書館デザイン会議。図書館の「場」としての可能性を見出すことができたのか？可能性の一部を紹介します。



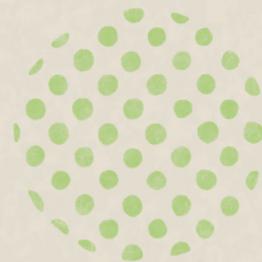
図書館の「場」としての可能性とは？



第1回目に引き続き、総務省地域情報化アドバイザーの岡本真さんの進行のもと、図書館でやってみたいことを、いつから、どんな風にはじめることができるか？といった具体的で、ワクワクする話がたくさん出されました。



参加者の声



1 子どもが寝転んで本を読んだり、遊んだりくつろげる場所がほしい…。



市立図書館の「おはなしのへや」は、常に開いている訳ではありませんが、湊地区のキッズスペースのように、小さい子どもが安心して遊んだり（親も安心して遊ばせたり）、くつろいだりできるスペースにしていきたいと思っています。



2 やっぱりカフェがほしい…。あと、Wifiも…。

やっぱりカフェ、欲しいですね。図書館としても、カフェのある空間はとても憧れます。ただ、公共施設であることや図書館カフェの経営を持続させる難しさなど、様々な課題があるんです。とはいえ、お湯を沸かせるコーナーを作って、コーヒーを自分で飲めるようにするスペースから始めたり、やり方によっては不可能ではないと思っています。いろんなアイデア、どんどん募集しています。ご意見にあった Wifi も前向きに検討していきますね。

3 手芸や音楽など趣味が広がる空間がほしい…。

趣味の料理や手芸の本を読んで、それをみんなで体験したり、展示したりするスペースや時間がほしい。また、好きな作家さんが同じ人とつながったり、交流する場があれば・・・というご意見も聞かせていただきました。「好き」がつながりあう場はみなさんと一緒にぜひ実現していきたいと思っています。



4 やってみたいことはあるけど図書館でできるかわからない…。

そんな時はぜひ、図書館の職員にお声がけください！実は思いのある人たちがばかりで、「力になりたい！」と日々いろんなことを考えています。「こんなことは無理だろうな…」というご意見もお聞かせください。ぜひ一緒に考えながら前に進めていきましょう。

5 まずはどこから始めたらいいの…？

市立図書館であれば、右の写真の「展示室」を市民のみなさんの「やりたい！」を叶える場所として開放したいと考えています。また、「展示室内」のホワイトボードを情報掲示板として活用していく予定です。ぜひチェックしてみてください！

みなさんの「こんなことしてみたいな…」というご意見、ぜひお聞かせください。図書館を魅力ある「場」にしていきたいでしょう！

